

参考資料 2

自動車リユース部品利用マニュアル (概要版)

リユース部品利用マニュアル(概要版)

平成25年3月

一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会

はじめに

◆自動車がその役割を終えたクルマは一般的に「使用済自動車」と呼ばれています。しかし、年式は古いけれども走行距離数が少ない「使用済自動車」、追突されたけれども、フロント部分はしっかりしている比較的年式の新しい「事故車」、そういったクルマを鉄スクラップとして単純に処分するのではなく、使用可能な部品をそのままの形で「再使用」(リユース)することが望まれており、欧米では早くから「リユース部品」として使われています。

◆日本でも戦後、自動車産業が興隆、たかだか60数年を経過したところですが、先人達の努力により急速な効率生産技術の開発、優れた品質の組付け部品の生産を含め、世界屈指の自動車生産国として自動車先進諸国からも高い評価を受けるに至りました。こうした背景をもつ日本製自動車部品の「再使用」が注目されることは、当然のことといわなければなりません。

◆使用され、使用済みとなるクルマでも一般的な利用では平均走行距離は少なく、業務用のクルマとは異なり、その機能には、まだ十分に果たせるものがたくさんあります。

◆私たちは、自動車リユース部品供給業者として整備工場を通して使ってもらいたく活動してきましたが、整備事業者に対してリユース部品のメリット、活用事例等を提案してこなかったため、整備事業者が自信を持ってお客様に進めることが出来なかった。

そこでリユース部品供給団体として業界を知ってもらい、また、理解してもらうためにリユース部品(リビルト部品)の出来るまで、品質・保証基準、商流、効果的な活用、利用事例等を順序を追って解り易く、供給者側だけの考えでなく、整備事業者からのヒアリングに基づき要望等も盛り込んで「リユース部品利用マニュアル」として本書を纏めさせていただきました、より多くの整備事業者及び業界関係者に活用していただけることを願って作成いたしました。

一般社団法人 日本自動車リサイクル部品協議会
代表理事 清水 信夫

このマニュアルは、環境省「平成24年度自動車リサイクル連携高度化事業」の一環として作成されたものです。

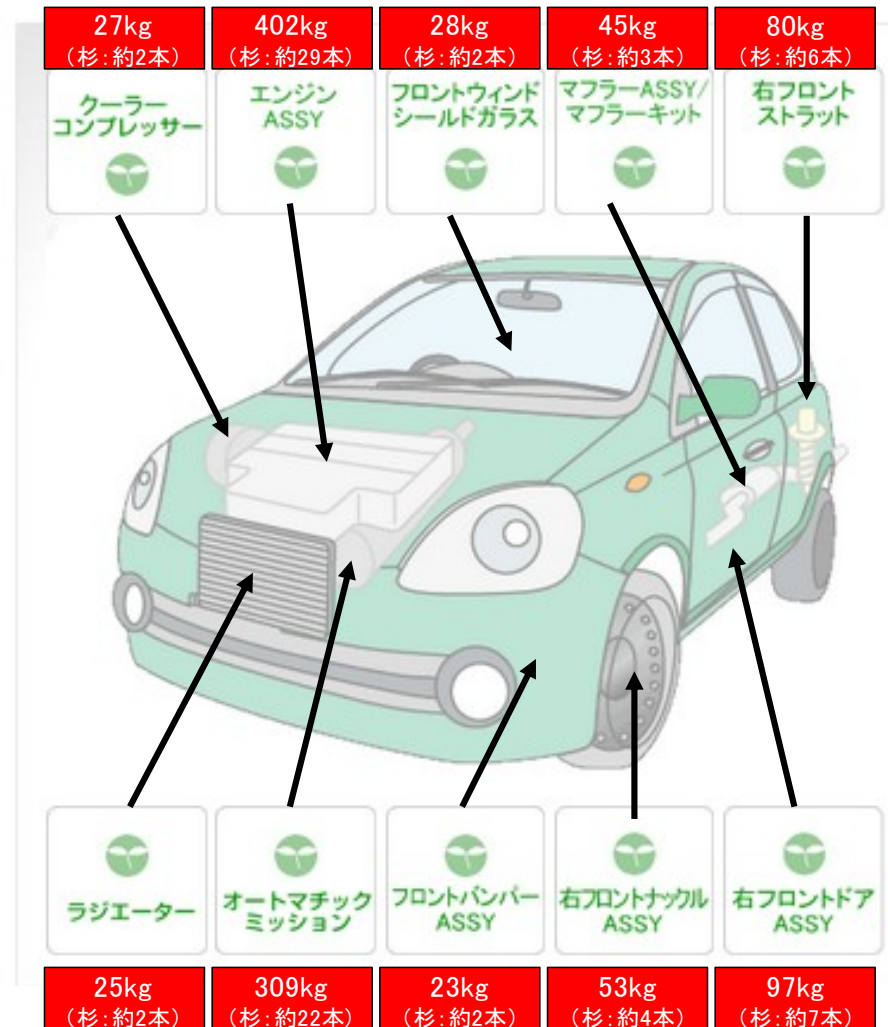
目次

- | | | | |
|-----|---------------------|-----|-------------------------|
| 1. | リユース部品を利用するメリット | 5. | リユース部品の供給量 |
| 1.1 | 環境に優しい | | |
| 1.2 | 現車に最も近いライン純正部品 | 6. | リユース部品とリビルト部品の利用で注意すべき点 |
| 1.3 | 安価な価格 | 6.1 | リユース部品の注意点 |
| 1.4 | 工期の短縮 | 6.2 | リビルト部品 |
| 2. | リユース部品の定義と生産工程 | 7. | ASSY部品の定義 |
| 2.1 | リユース部品とリビルト部品の違い | | |
| 2.2 | リユース部品とリビルト部品ができるまで | 8. | リユース部品の有効的な利用方法と事例集 |
| 3. | リユース部品の品質基準と保証 | 8.1 | 新品部品との比較 |
| 3.1 | 品質基準と保証の統一化の要請と必要性 | 8.2 | ASSYでの利用 |
| 3.2 | リサイクル部品協議会統一品質検討基準 | 8.3 | 利用事例集 |
| 3.3 | 統一保証 | | |
| 4. | リユース部品の商流 | | |
| 4.1 | リユース部品供給団体の位置づけ | | |
| 4.2 | 在庫共有システムとは | | |
| 4.3 | 注文方法 | | |

1. リユース部品を利用するメリット

1.1 環境に優しい

- リユース部品は「使用済自動車」から取り出される部品
- 新たな資源の投入を最小限に抑えた部品であるため、新品部品と比べて、大幅なCO₂削減効果となっている。



各リユース部品ごとのCO₂削減効果

※杉の木一本当たり1年間に平均して約14Kgの
二酸化炭素を吸収するとして試算しています。

1.2 現車に最も近いライン純正部品

- ・ 新品部品は、修理対象車輦と同じ製造ラインで造られるものではない。
- ・ リユース部品は、同じ製造ラインを通して作られた部品である。

新品部品



リユース部品



1.3 安価な価格

- ・ 部品や状態によって異なるが、リユース部品は新品部品と比べて一般的に50%程度の価格となっている。
- ・ 修理依頼者の経済的負担を軽減することができる。

1.4 工期の短縮

- ・ リユース部品には個別の部品だけでなく「ASSY単位」の部品がある。
- ・ ASSY単位の部品は部品の組み上げ時間の短縮などによって工期を短縮することができる。

2. リユース部品とリビルト部品の 定義と製造工程

2.1 「リユース部品」と「リビルト部品」の違い

◆リユース部品

使用済自動車から利用できる部品を取り外し、清掃・洗浄・目視・現車・テスターなどによる点検を行い商品化された再使用の部品

◆リビルト部品

使用済自動車から取り外した部品や修理の際に発生した交換部品等をもとにして、磨耗・劣化した内部構成部品（インナーパーツ）を新品と交換し、再組み立てした部品

2.2 リユース部品・リビルト部品ができるまで

◆ リユース部品の生産工程

- ・ 使用済自動車から部品を取り、洗浄・検査を行い在庫して販売する。

STEP1	使用済自動車	全損車両などの廃車がリユース部品生産業者に入庫します。
STEP2	生産検討	リユース部品として使える部品について、需要を考慮して、リユース部品として生産するかを検討します。
STEP3	部品取り	生産が決定した部品を取り出します。
STEP4	洗浄	商品として供給するために、綺麗に洗浄されます。
STEP5	品質検査	テスター機器などを用いて、品質検査を行います。
STEP6	在庫(部品登録)	在庫としてリユース部品生産業者で保管されます。その後、在庫共有システムに登録されます。

2.2 リユース部品・リビルト部品ができるまで

◆ リビルト部品の生産工程

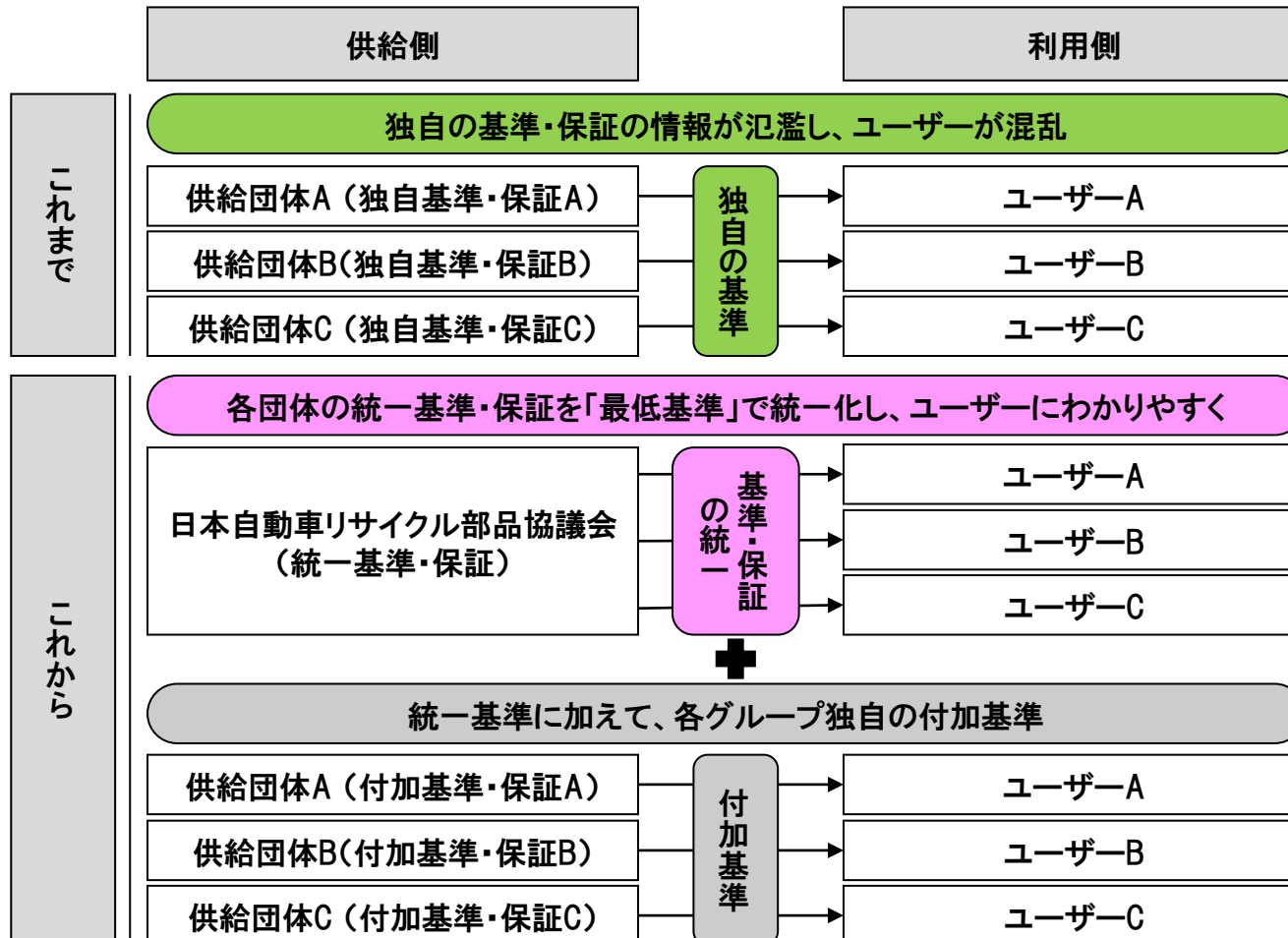
- 回収したコアを分解・洗浄・検査して、磨耗している部品を新品に交換、その後組み立てを行い、品質検査をしてリンク品として在庫し販売する。

STEP1	使用済自動車	全損車両などの廃車がリユース部品生産業者に入庫します。
STEP2	コア部品の回収	修理の際に交換した部品やリユース部品として再使用できない部品を回収します。
STEP3	コア部品の分解	回収したコア部品を完全に分解します。
STEP4	洗浄	内部構成部品を含む分解した全ての部品を洗浄します。
STEP5	検査・部品交換	内部構成部品を検査・選別後にその修復と新品部品への交換を行います。
STEP6	組み立て	修復及び新品へ交換された内部構成部品を組み立て直します。
STEP6	品質検査	テスター機器などを用いて、性能及び品質検査を行います。
STEP6	リンク品在庫	完成した部品は、受注時に先だしできるよう部品（リンク品）として在庫保管します。

3. リユース部品の品質基準と保証

3.1 品質基準と保証の統一化の要請と必要性

リユース部品に対する信頼を高め、利用促進を図るためには、部品の品質・保証の向上とともに、情報提供によりリユース部品に対する認知度と信用を高めていくことが必要。



3.2 リサイクル部品協議会統一品質検討基準

「品質検討基準」の共通化

1. 主要部品に関わる品質検討基準

主要部品	測定条件	測定内容	測定上の留意点
エンジン	車上作動テスト及び 検査機器チェック	①始動性	①良・否の選択
		②異音の有無	②有・無の選択
		③排気ガスの内容・色	③有・無の選択
		④ラジエターへの吹き返し	④良・否の選択(ラジエター内汚れ目詰りの確認)
		⑤オイル漏れの有無	⑤各箇所において有・無を確認
			・ヘッドカバーの確認
			・ヘッドガスケットの確認
			・オイルパンの確認
			・タイミングカバーの確認
			・フロントオイルシールの確認
		・リアオイルシールの確認	
		・プレッシャースイッチの確認	
		⑥アイドルリング、レーシングの状態	⑥良・否の選択
⑦ブローバイガスの状態	⑦良・否の選択		
⑧オイルの汚れ	⑧有・無の確認		
⑨スラッジの確認	⑨カバーを外し有・無の確認		
⑩カムシャフトの傷	⑩スラッジ確認に合わせて点検		
⑪水漏れ	⑪有・無の確認		
⑫外傷・欠品の確認	⑫有・無の確認		
※①～⑫の他、コンプレッションの測定値を把握することが望ましい			

3.2 リサイクル部品協議会統一品質検討基準

「品質検討基準」の共通化

1. 主要部品に関わる品質検討基準

主要部品	測定条件	測定内容	測定上の留意点
トランスミッション (オートマチック)	実走行テスト ※リフトテスト項目も行う	変速ショック、タイムラグ等すべての変速を確認	
	リフトテスト ※実走行テストが できない場合	①すべての変速の滑らかさを確認	①暖機を十分に
		②オイルの量の確認	②良・否の選択
		③オイルの汚れの確認	③目視点検、金属粉等の確認
トランスミッション (マニュアル)	リフトテスト	④異音の有無	④有・無の確認
		⑤シフトレバーの動き	⑤良・否の選択
		⑥インプットシャフトのガタ	⑥有・無の確認
		⑦オイル漏れ	⑦にじみ含め有・無の確認
		⑧オイルパンのへこみ	⑧有・無の確認
		⑨インヒビタースイッチの作動	⑨良・否の選択
		⑩タイムラグテスト	⑩N-D及びN-Rの切替え時間
		⑪油圧	⑪ライン圧、ガバナー圧を測定
		⑫ストールテスト(タコメーター装備車のみ)	⑫Dレンジ及びRレンジで行うこと 回転数(rpm)を測定
		⑬外傷、欠品の確認	⑬有・無の確認
		※CVT搭載車についてもオートマミッションの測定に準ずる	
		実走行テスト	変速ショック、タイムラグ等すべての変速を確認
		①すべての変速の滑らかさを確認	①暖機を十分に
		②オイルの量の確認	②良・否の選択
		③オイルの汚れの確認	③目視点検、金属粉の確認
		④異音の有無	④有・無の確認
		⑤シフトレバーの動き	⑤良・否の選択
		⑥インプットシャフトのガタ	⑥有・無の確認
		⑦オイル漏れ	⑦にじみ含め有・無の確認
		⑧オイルパンのへこみ	⑧有・無の確認
		⑨外傷、欠品の確認	⑨有・無の確認

3.2 リサイクル部品協議会統一品質検討基準

「品質検討基準」の共通化

2. 準主要部品に関わる品質検討基準

準主要部品	測定条件	測定内容	測定上の留意点
スターターモーター /セルモーター	車上作動テスト	①プル・イン(ピニオンギアの飛び出し確認) ②ホールディングコイルの維持(ピニオンギアのプレ) ③異音の有無	①良・否の選択 ②良・否の選択 ③有・無の確認
	単体テスト	①プル・イン(ピニオンギアの飛び出し確認) ②ホールディングコイルの維持(ピニオンギアのプレ) ③ピニオンギアの状態 ④無負荷点検 ⑤シャフトのガタ ⑥外傷、欠品の確認	①良・否の選択 ②良・否の選択 ③ギアの欠け等の有無確認 ④アンペア測定後、良・否の選択 ⑤有・無の確認 ⑥有・無の確認
オルターネーター /ダイナモ	車上作動テスト 及び検査機器チェック	①異音の有無 ②プーリーの振れ ③シャフトのガタ ④オイル漏れ ⑤無負荷試験 ⑥負荷試験	①有・無の確認 ②有・無の確認 ③有・無の確認 ④にじみを含み有・無の確認 ⑤標準時12.4V以上で可 ⑥高回転時のボルト上昇は不可
クーラーコンプレッサー	車上作動テスト 及び検査機器チェック	①オイル漏れ ②オイルの汚れ ③マグネットクラッチの作動 ④異音の有無 ⑤シャフトのガタ ⑥クラッチの回転状態	①にじみを含め有・無の確認 ②有・無及び金属片等の確認 ③良・否の確認 ④有・無の確認 ⑤有・無の確認 ⑥良・否の確認

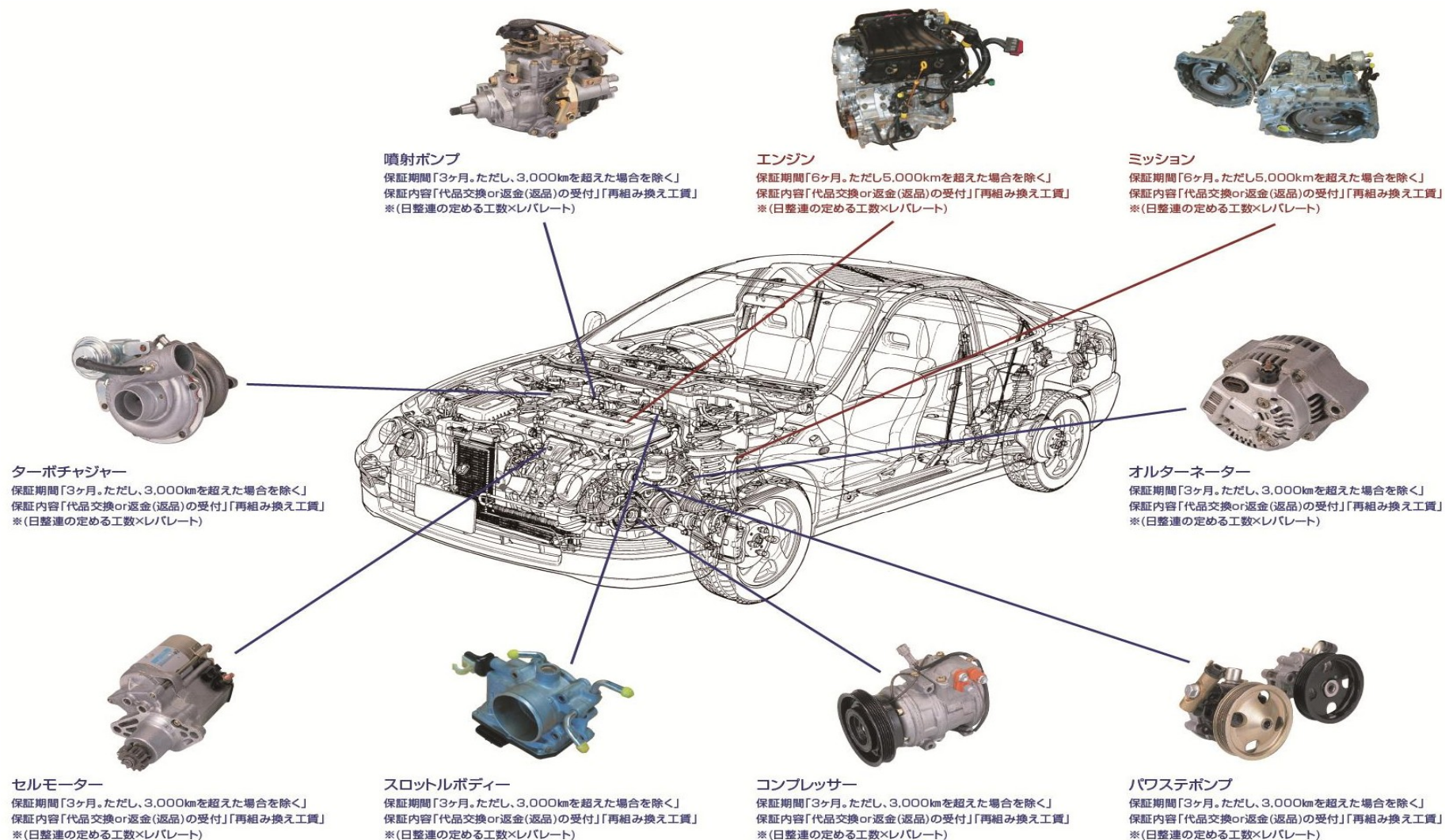
3.2 リサイクル部品協議会統一品質検討基準

「品質検討基準」の共通化

2. 準主要部品に関わる品質検討基準

準主要部品	測定条件	測定内容	測定上の留意点
パワステベーンポンプ	車上作動テスト	①オイルの量 ②オイルの漏れ ③ステアリングの重さ ④異音の有無 ⑤プーリーの振れ ⑥シャフトのガタ ⑦外傷、欠品の確認	①良・否の確認、汚れ具合も確認 ②にじみを含め有・無の確認 ③良・否の確認 ④有・無の確認 ⑤有・無の確認 ⑥有・無の確認 ⑦有・無の確認
ターボチャージャー	車上作動テスト	①本体損傷の確認 ②スムーズな加速の確認 ③異音の有無 ④オイル漏れの有無 ⑤アクチュエーターの作動確認 ⑥インナープロペラの損傷、ガタ確認 ⑦ウォーターラインのさびの確認 ⑧オイルラインのスラッジの確認 ⑨本体エグゾースト側のクラック確認	①有・無の確認 ②良・否の確認 ③有・無の確認 ④白煙が出る場合は漏れ箇所確認 ⑤良・否の確認 ⑥良・否の確認 ⑦有・無の確認 ⑧有・無の確認 ⑨有・無の確認
噴射ポンプ	車上作動テスト	①本体損傷の確認 ②パッキング等からの燃料漏れ確認 ③スロットル内のさび、汚れの確認 ④異音の有無 ⑤回転を上げての検査の状態	①有・無の確認 ②有・無の確認 ③有・無の確認 ④有・無の確認 ⑤黒煙、白煙が出る場合は要確認
スロットル・ボディー	車上作動テスト	①本体損傷の確認 ②暖機前回転数と暖機後回転数確認 ※回転数に変化のない場合、ISCVの可能性異常、 またはウォーターライン目詰りの可能性あり ③吹きあがりの確認 ④試験後、冷却水の気化を行う	①有・無の確認 ②良・否の確認 ③良・否の確認 ④再確認
※近年のスロットル・ボディーは学習機能が付いている場合もあり、リセットしないと不調の原因になる			

3.3 統一保証 対象品目(第一次)



3.4 新たな「共通化」の内容

(1)「保証基準」の共通化 全ての「リユース部品」が対象

a) 保証基準

(一般消費者に示す内容)

- ① 主要機能部品 (エンジン・ミッション)
保証期間「6ヶ月。ただし5,000kmを超えた場合を除く」
- ② 準主要機能部品(7品目)
(コンプレッサー・セルモーター・オルターネーター・ターボチャージャー・パワステポンプ・噴射ポンプ・スロットルボディ)
保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
- ③ 上記9品目を除くエンジン関連部品、トランスミッション関連部品、足回り部品、電装部品
保証期間「1ヶ月。ただし、1,000km以内」
- ④ 外装部品、内装部品
保証期間「現品確認期間 = 1週間」

b) 保証基準と保証内容

(自動車整備工場等に示す内容)

- ① 主要機能部品 (エンジン・ミッション)
保証期間「6ヶ月。ただし5,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換 or 返金(返品)の受付」「再組み換え工賃」
※ (日整連の定める工数×レバレート)
- ② 準主要機能部品(7品目)
(コンプレッサー・セルモーター・オルターネーター・ターボチャージャー・パワステポンプ・噴射ポンプ・スロットルボディ)
保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換 or 返金(返品)の受付」「再組み換え工賃」
※ (日整連の定める工数×レバレート)
- ③ 上記9品目を除くエンジン関連部品、トランスミッション関連部品、足回り部品、電装部品
保証期間「1ヶ月。ただし、1,000km以内」
保証内容「代品交換または返金(返品)の受付」
- ④ 外装部品、内装部品
保証期間「現品確認期間 = 1週間」
保証内容 代品交換または返金(返品)の受付

4. リユース部品の商流

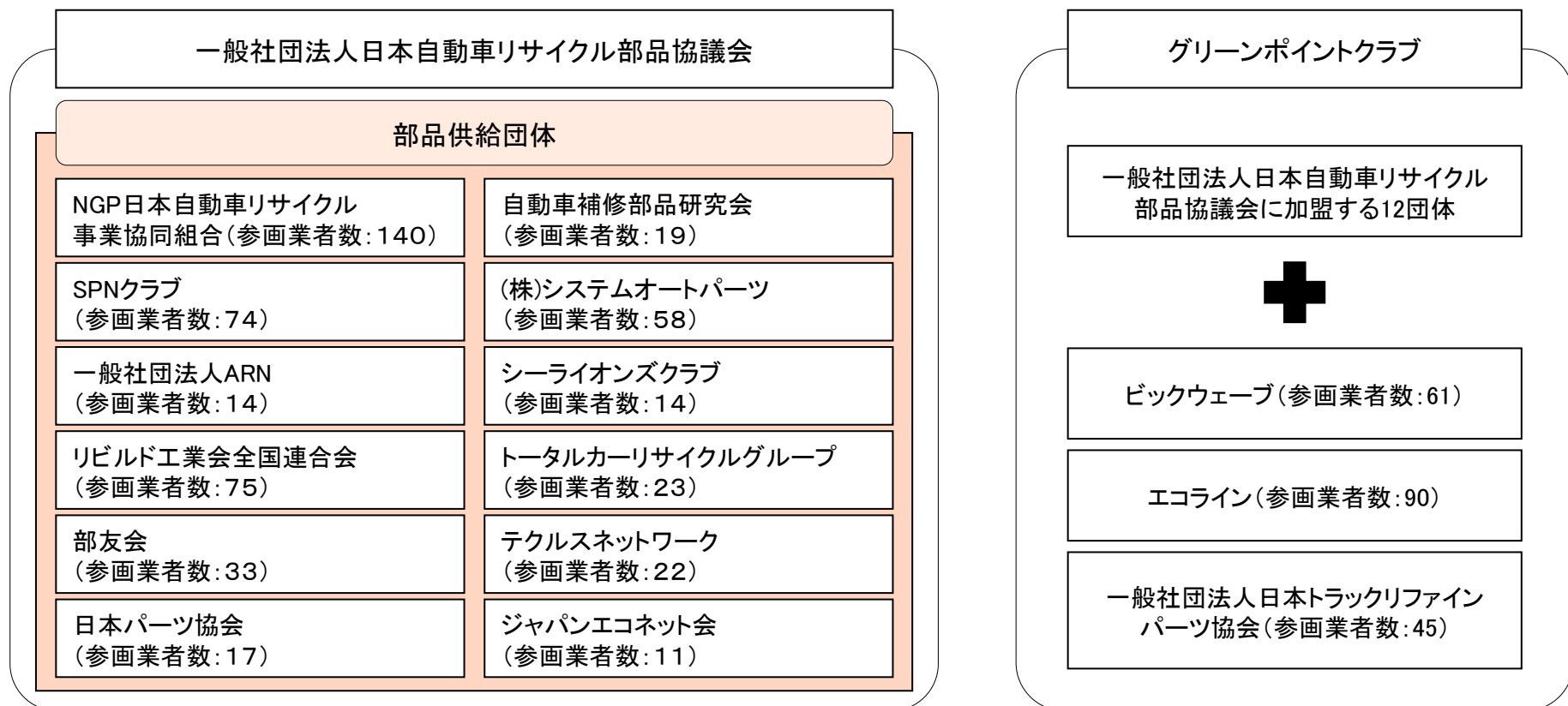
4.1 リユース部品供給団体の位置づけ

一般社団法人 日本自動車リサイクル部品協議会

…自動車補修用のリユース部品、リビルド部品の流通に携わる全国の業者
12団体500企業(平成25年3月現在)によって構成された日本を代表する連合組織

グリーンポイントクラブ

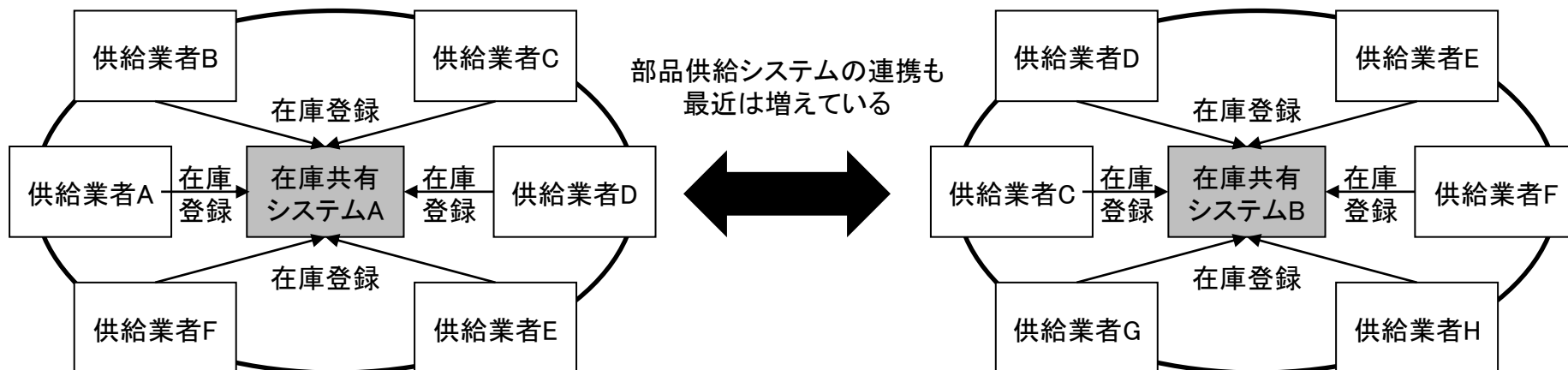
…日本自動車リサイクル部品協議会の環境活動を行う部隊



4.2 在庫共有システム

各部品供給団体は、インターネットを活用した部品流通ネットワークシステムとして在庫共有システムを構築している。

在庫共有システム名	部品供給団体名
NGPパーツシステム	NGP日本自動車リサイクル事業協同組合(参画業者数:140)
スーパーラインシステム	SPNグループ(参画業者数:74)
ARNシステム	一般社団法人ARN(参画業者数:14)
JAPRAシステム	リビルド工業会全国連合会(参画業者数:75)、部友会(参画業者数:33)、日本パーツ協会(参画業者数:17)、自動車補修部品研究会(参画業者数:19)、(株)システムオートパーツ(参画業者数:58)、シーライオンズクラブ(参画業者数:14)、トータルカーリサイクルグループ(参画業者数:23)、テクルスネットワーク(参画業者数:22)、ジャパンエコネット会(参画業者数:11)



4.2 在庫共有システム

在庫共有システムには下記情報が入力される。

外装・内装部品 キズの詳細が画像と共に登録される。
機能部品 走行距離や検査情報が登録される。

外装部品

機能部品

STEP1

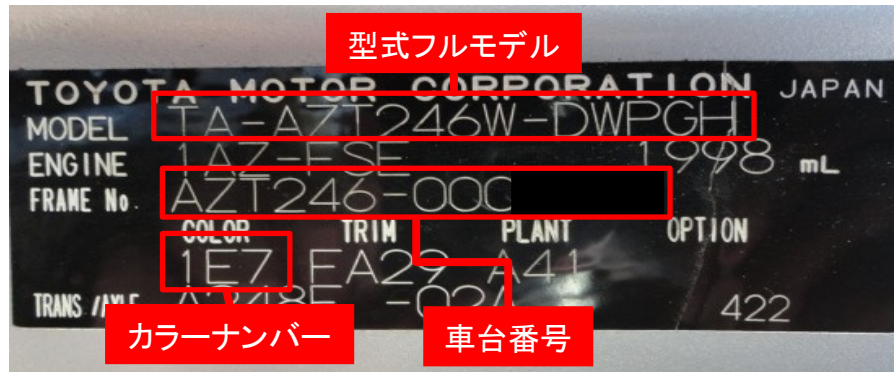
車検証・コーションプレートから車両情報を登録

STEP2

キズ・凹みなどの情報を登録

走行距離・検査結果などの情報を登録

コーションプレート



自動車車検証

番号
自動車検査証
初度登録年月
車名
車台番号
型式
原動機の型式 (エンジン型式)
燃料の種類
型式指定番号
類別区分番号

リユース部品登録

外装部品

バンパー、ボンネット、ドア、その他においてはキズの詳細を画像と言語でわかりやすく登録している。

① 塗装ハゲ
2ミリX2ミリ

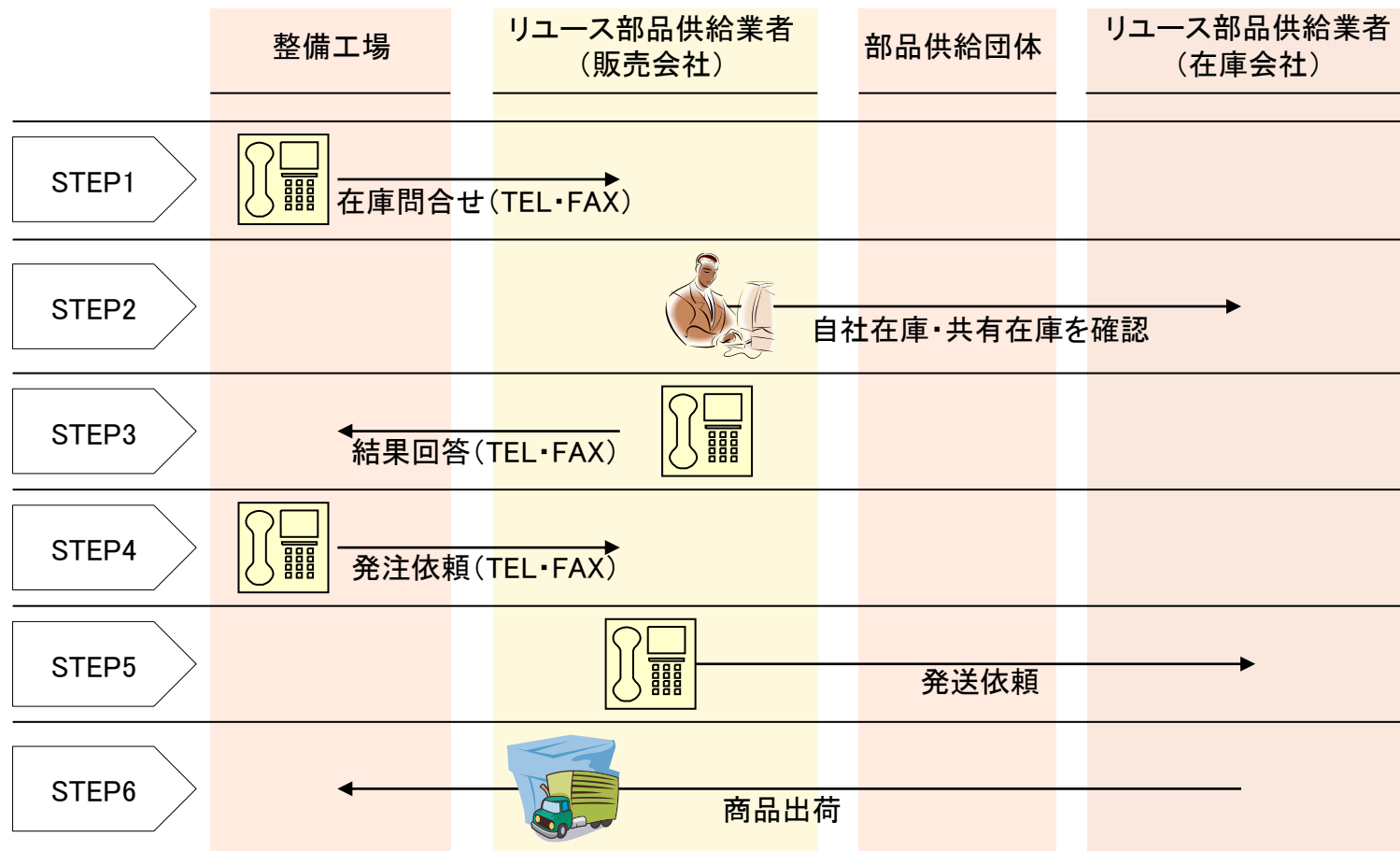


② ヘコミ
10ミリX15ミリ

4.3 注文方法

以下のステップに従って注文する。

注文用紙には、コーションプレート/車検証をもとに記入する。



4.3 注文方法

リユース部品の問合せ・注文を行う際は、指定の書類に必要な情報を記載する。
注文用紙には、コーションプレート/車検証をもとに記入する。

問い合わせ・注文書のサンプル

FAX 在庫問合せ・注文 書

リサイクル部品取扱業者 行

FAX 〇〇〇-〇〇〇〇
TEL 〇〇〇-〇〇〇〇

年 月 日	
問合せ	注 文

配信元

〇〇〇自動車整備工場
TEL 〇〇〇-〇〇〇〇
FAX 〇〇〇-〇〇〇〇

車 名	年 式(初年度登録年月)	認 定 型 式		車 台 番 号
	年 月			
型式指定番号	類別区分番号	カラーNo.(COLOR)	ABS	付 ・ 無
				現在の走行距離
フルモデル型式(MODEL)	グレード	トリムNo.(TRIM)	SRS	付 ・ 無
				機能部品の在庫問合せ時には、走行距離の記入をお願いします。
エンジン型式(ENGINE)	ミッション型式(TRANS)	アクスル型式(AXLE)	その他オプション装備等	
部 品 名	在 庫	回 答 欄(状態)	価 格	納 期
	有 ・ 無			注文日
	有 ・ 無			日後
	有 ・ 無			日後
	有 ・ 無			日後
	有 ・ 無			日後
	有 ・ 無			日後
	有 ・ 無			日後
	有 ・ 無			日後

※提示価格に消費税は含まれておりません。

登録に最低限必要な情報

項目	具体例
初 度登録年月	平成11年4月
車名	ホンダ(HRV)
型式	GF-GH2
車台番号	1007040
型式指定	09159
類別番号	0001

5. リユース部品の供給量

【高年式車輛】

高年式車輛が解体業者に入庫されるのは、事故による全損車輛が多くなる。しかし、そもそも全損車輛の発生が少なく、供給量は少ない。また、全損車輛であるために、フロント部品の損傷が大きい。そのため、供給量は少ないが、フロント部品に比べてリア部品の供給可能量は多くなる。平成23年度「環境省自動車リサイクル連携高度化事業」の調査では、リユース部品の需要に対して数%の供給能力となっているのが現状である。

【中年式車輛】

高年式車輛と比べれば供給量が増えるが、同様に需要を全て満たすほどの供給量はない。しかし、高年式車輛と比べ、需要に対する供給量は2倍以上になっており、リアゲート、フロントドア、テールランプなど、フロント部品以外については、需要に近い供給能力になっている。

【低年式車輛】

低年式車輛では、解体業者に入庫される使用済み自動車に占める全損車輛の割合が低くなり、供給量は大きくなっている。フロント部品を除けば、需要を満たす供給能力を持っている。

【供給量の拡大に必要な取組み】

リユース部品の供給量を拡大していくためには、「スクラップされている使用済み自動車からまだ使える部品を積極的に取り出すこと」「海外に流れている車輛などの国内海外業者への入庫」が挙げられる。こうした状況を作り出していくためには、使用済自動車の発生からリユース部品の利用を一体的に捉え、そこに関わる業者の経済的メリットを明らかにしていくことも必要である。

6. リユース部品とリビルト部品の 利用で注意すべき点

6.1 リユース部品の注意点

発注時点

- ・リユース部品をオーダーする際、特に外装部品は、グレードやディーラオプション等により仕様が違う為、現車及び仕様の確認をする。

到着時点

- ・リユース部品が到着したら必ず箱から取り出し商品のチェックをおこなう。万が一破損、その他不具合があれば発注先部品業者に連絡をとる。

取り付け時点

- ・外装部品は塗装前に仮付けし形状等を確認したうえで作業する。
エンジンにおいては補機類が装着されていることが多いが、動作確認等をおこない必要に応じて交換をする。

6.2 リビルト部品の注意点

発注時点

- ・リユース部品と同様。

到着時

- ・リビルト部品が到着したら必ず箱から取り出し、商品のチェックを行う。万が一破損、その他不具合があれば発注先部品業者に連絡を取る。
- ・リビルト商品が到着の際、送られてきた箱に取り換えられた部品を梱包して、コアの返却をおこなう。返却がない場合コアの代金を支払わなければならない場合がある。

取り付け時点

- ・リビルトパーツを取り付ける際、必ず説明書に従って取り付けること。

7. ASSY部品の定義

7. ASSY部品の定義

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、
上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている
場合もありますのでご注意ください。

部位	Assy	部品名
フロント外装部品	フロント バンパー	フロントバンパーAssy
		フロントバンパーフェイス
		フロントバンパーリーンホースメント
		フロントバンパー エネルギーアブソーバー
		フロントバランスパネル
	ボンネット フード	ボンネットフード
		ボンネットショック
		フードロックブレース
	右ヘッドライト/ ランプ	右ヘッドライト
		右ヘッドライトリム/リンケージ
		右リトラクターモーター
		右ライトキセノンアンプ
	右フロント フェンダー	右フロントフェンダーパネル
		右フロントフェンダーライナー
		右フロントオーバーフェンダー
		右フロントインナーフェンダー
		右フロントフェンダーミラー
		右フロントマッドガード
	左ヘッドライト/ ランプ	左ヘッドライト
		左ヘッドライトリム/リンケージ
		左リトラクターモーター
		左ライトキセノンアンプ
	左フロント フェンダー	左フロントフェンダーパネル
		左フロントフェンダーライナー
		左フロントオーバーフェンダー
		左フロントインナーフェンダー
		左フロントフェンダーミラー
		左フロントマッドガード

7. ASSY部品の定義

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、
上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている
場合もありますのでご注意ください。

部位	Assy	部品名
右側面外装部品	右ドア	右ドアAssy
		右ドアガラス
		右ドアミラー
		右ドアレギュレーター
		右ドアP/Wモーター
		右ドアP/Wスイッチ
		右ドア内張り
		右ドアプ°ロテクター
		右ドアオートロックソレノイド
	右フロントドア	右フロントドアAssy
		右フロントドアガラス
		右フロントドアレギュレーター
		右フロントドアP/Wモーター
		右フロントドアP/Wスイッチ
		右フロントドア内張り
		右フロントドアプロテクター
		右フロントドアオートロックソレノイド
	右リアドア	右リアドアAssy
		右リアドアガラス
		右リアドアレギュレーター
		右リアP/Wモーター
		右リアP/Wスイッチ
		右リア内張り
		右リアドアプロテクター
		右リアドアオートロックソレノイド

部位	Assy	部品名
右側面外装部品	右スライドドア	右スライドドアAssy
		右スライドドアガラス
		右スライドドアレギュレーター
		右スライドドアP/Wモーター
		右スライドドアP/Wスイッチ
		右スライドドア内張り
		右スライドドアプロテクター
		右スライドドアオートロックソレノイド
	右リアフェンダー/ クォーターパネル	右リアフェンダー/クォーターパネル
		右リアオーバーフェンダー
		右リアマッドガード

7. ASSY部品の定義

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、
上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている
場合もありますのでご注意ください。

部位	Assy	部品名
左側面外装部品	左ドア	左ドア Assy
		左ドアガラス
		左ドアミラー
		左ドアレギュレーター
		左ドアP/Wモーター
		左ドアP/Wスイッチ
		左ドア内張り
		左ドアプ ロテクター
		左ドアオートロックソレノイド
	左フロントドア	左フロントドア Assy
		左フロントドアガラス
		左フロントドアレギュレーター
		左フロントドアP/Wモーター
		左フロントドアP/Wスイッチ
		左フロントドア内張り
		左フロントドアプロテクター
		左フロントドアオートロックソレノイド
	左リアドア	左リアドア Assy
		左リアドアガラス
		左リアドアレギュレーター
		左リアP/Wモーター
		左リアP/Wスイッチ
		左リア内張り
		左リアドアプロテクター
		左リアドアオートロックソレノイド

部位	Assy	部品名
左側面外装部品	左スライドドア	左スライドドア Assy
		左スライドドアガラス
		左スライドドアレギュレーター
		左スライドドアP/Wモーター
		左スライドドアP/Wスイッチ
		左スライドドア内張り
		左スライドドアプロテクター
		左スライドドアオートロックソレノイド
		左サイドガラス
	左リアフェンダー/ クォーターパネル	左リアフェンダー/クォーターパネル
		左リアオーバーフェンダー
		左リアマッドガード

7. ASSY部品の定義

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、
上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている
場合もありますのでご注意ください。

部位	Assy	部品名
バック外装部品	リアゲート/バックドア	リアゲート/バックドアAssy
		リアゲートミラー
		リアゲートオート ロックソレノイド
		リアウィンドシールドガラス/ バックウィンドガラス
		右テールランプ/ リアコンビネーションランプ
	右テールランプ/ リアコンビネーションランプ	右テールランプ
		右テールランプ(内側)
	左テールランプ/ リアコンビネーションランプ	左テールランプ
		左テールランプ(内側)
	リアバンパー	リアバンパーAssy
		リアバンパーフェイス
		リアバンパー
		リーンホースメント
		リアバンパーエネルギー アブソーバー
		リアバランスパネル (リアアッパースカート/ リアバンパーファイラー)
		リアアンダースポイラー
		スペアタイヤキャリア
	スペアタイヤキャリア	スペアタイヤケース/カバー

部位	Assy	部品名
ルーフ外装部品	サンルーフ/ ムーンスルーフ	サンルーフ/ムーンスルーフAssy
		サンルーフガラス
		サンルーフレールモーター
	スカイルーフ	スカイルーフガラス
		右フロントスカイルーフガラス
		右センタースカイルーフガラス
		右リアスカイルーフガラス
		左フロントスカイルーフガラス
エンジン部品	エンジンAssy	左センタースカイルーフガラス
		左リアスカイルーフガラス
		エンジンAssy
		シリンダーヘッド
		シリンダーヘッドカバー
		シリンダーブロック
		オイルパン
		カムシャフト
		クランクプーリー
		クランクシャフト
		フライホイール
		クランク角センサー
		ターボチャージャー
		スーパーチャージャー
		エキゾーストマニホールド
		オーツセンサー
		インテークマニホールド
		スロットルボディ
		ISCバルブ
	ラジエーター	ラジエーター
		シュラウド
		ファンモーター

7. ASSY部品の定義

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、
上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている
場合もありますのでご注意ください。

部位	Assy	部品名
排気系部品	マフラーAssy/ マフラーキット	センターマフラー
		センターパイプ
		リアマフラー
		リアパイプ
		触媒コンバーター
T/M部品	マニュアル トランスミッション	マニュアルトランスミッション クラッチカバー
デフ・走行部品	フロントアクスル	フロントアクスル/ホーシングAssy
		フロントアクスルハウジング/ ホーシングケース
		フロントディファレンシャルギア
	リアアクスル	リアアクスル/ホーシングAssy
		リアアクスルハウジング/ ホーシングケース
		リアディファレンシャルギア
	右フロントナックル	右フロントナックルAssy
		右フロントキャリパー
		フロントディスクローター
	右リアナックル	右リアナックルAssy
		右リアキャリパー
		リアディスクローター
	左フロントナックル	左フロントナックルAssy
		左フロントキャリパー
	左リアナックル	左リアナックルAssy
		左リアキャリパー
	ブレーキマスター	ブレーキマスターAssy
		ブレーキマスターシリンダー
		ブレーキマスターバック

部位	Assy	部品名
懸架部品	右フロントストラット	右フロントストラットAssy
		右フロントストラット
	右リアストラット	右リアストラットAssy
		右リアストラット
	左フロントストラット	左フロントストラットAssy
		左フロントストラット
	左リアストラット	左リアストラットAssy
		左リアストラット

8. リユース部品の効率的な活用

8.1 新品部品との比較

～ドアパネル～

新品



新品部品は基本的に塗装無し
付属品も付いていない

リユース部品



リユース部品は塗装済み
付属品も付いている

8.1 新品部品との比較

～リヤゲートパネル～

新品



新品部品は基本的に塗装無し
付属品も付いていません

リユース部品



リヤゲートASSYは装備により
ガラス・ワイパー・スポイラー・
カメラ等の部品が付属します。

8.1 新品部品との比較

～エンジン～



低価格
テスト済み、走行距離を明示
保証がついているから安心

～リビルト部品～



価格はリユース部品より少し高いが品質は
新品部品と同等レベルという認識が浸透
するにつれ、リビルト部品の補修部品市場
でのシェアが高まっている。

8.2 ASSYでの利用

リユース部品の有効的な利用方法として、ASSY単位での利用が挙げられる。

高年式 ～5年	中年式 6～10年	低年式 11年～	部品名	コメント
◎	◎	◎	フロントバンパー	ASSYとしてホースメントがついており事故でホースメントまで衝撃があれば有効。その他装備としてソナー、フォグラмпなどがついている商品もあり有効。
	◎	◎	ボンネットフード	エアダクト、モール付きもあり、同色であればボンネット裏側の塗装をしなくてもよい場合がある。
	◎	◎	ヘッドライト	HIDタイプには、コンピューター等が付帯するのでASSYでの交換の場合はお得。また、経年劣化に伴うレンズの色も近い物で合わせられる。
◎	◎	◎	ドア	基本的にガラス、レギュレーターその他付属部品がついており、また同色であれば裏面の塗装費用の削減につながる。
	◎	◎	フロントガラス リヤガラス	新品はかなり高額に対してリユースガラスはかなりお得。 リユース部品は純正である (メーカーのマークが入らない社外品を嫌がるお客様もいる)
◎	◎	◎	リヤゲート	ASSYとしてガラスは基本的に付いている。また、ガラスまで割れているのであればリユース部品は有効である
	◎	◎	テールランプ	年式の近いリユース部品があれば左右の劣化状態の色バランスが取れるため違和感がない。
	◎	◎	トランクリッド	スポイラー、モール、エンブレム、ロックASSY等が付いているリユース部品を手配できれば納期短縮になる

8.2 ASSYでの利用

リユース部品の有効的な利用方法として、ASSY単位での利用が挙げられる。

高年式 ～5年	中年式 6～10年	低年式 11年～	部品名	コメント
◎	◎	◎	エンジン	ASSYとしてエキゾーストマニホールド、インテークマニホールドその他がついている。装備としてはウォーターポンプ、スロットルボディ、キャブ、インジェクター、タービン、ディーゼルエンジンについては噴射ポンプが付いているリユース部品が多い。載せ替え時間を短縮できる。 ※装備補機類は保証対象外
◎	◎	◎	ミッション	ASSYとしてATミッションにはトルクコンバーターが装着。
	◎	◎	ACコンプレッサー	クラッチ、プーリーも付帯している為、新品に対して安価。情報として走行距離の確認も可能。
	◎	◎	スピードメーター	故障によりメーター交換される場合、走行距離の近い商品を選ぶことにより以前のスピードメーターとの走行誤差を少なくする事が可能。
	◎	◎	セルモーター ダイナモ	新品に対して安価。情報として走行距離の確認も可能。
◎	◎	◎	ストラット	ASSYとしてコイルスプリング、ナックルハブ、ディスクローター、ブレーキキャリパー等がついている。事故により衝撃がひどい場合などに有効。
				走行距離の近い商品を選ぶことにより、前後左右のバランスが取れる。
	◎	◎	燃料タンク	ASSYとして燃料ポンプまたは、燃料ゲージが付帯しているリユース部品が多い。 ※燃料ポンプは保証対象外

8.3 利用事例 ～フロント事故～

●事故の概要

◆車両

ホンダ フィット(平成14年式)



◆損傷部品

- ・フロントバンパー
- ・右ヘッドライト
- ・ボンネット
- ・クーラーコンデンサー

●確認POINT

◆価格メリット(新品との差)

新品と比べて45,900円の価格メリット

◆バンパー内ホースメントまで損傷していないか？



◆ASSYでの注文が有効

バンパーの付属部品「ソナー」、「フォグランプ」が装着されている場合がある。

◆納車のスピードアップ(ボンネット)



◆色が同じであれば有効

同色であれば裏面の塗装をしなくてもよい場合がある。
納車までのスピードアップにつながる。

●リユース部品の価格メリット

(価格参考例、工賃その他は別途)

部品名	新品部品	リユース部品	価格メリット	品質基準	補償内容
フロントバンパー	32,000円	19,200円	12,800円	検査済み	現品確認期間＝1週間
右ヘッドライト及びバルブ	18,600円	11,000円	7,600円	検査済み	現品確認期間＝1週間
右フロントフェンダー	15,000円	9,000円	6,000円	検査済み	現品確認期間＝1週間
ボンネット	18,800円	11,300円	7,500円	検査済み	現品確認期間＝1週間
クーラーコンデンサー	30,000円	18,000円	12,000円	検査済み	1ヶ月。但し、1,000Km以内
合計	114,400円	68,500円	45,900円		

8.3 利用事例 ～左側面事故～

●事故の概要

◆車両

日産 マーチ(平成24年式)



◆損傷部品

- ・左フロントフェンダー
- ・左フロントドアパネル
- ・左リアドアパネル
- ・左フロントドアレギュレーター

●確認POINT

◆価格メリット(新品との差)

新品と比べて73,600円の価格メリット

◆内部まで損傷していないか？



◆ASSYでの注文が有効

ドア一体を交換するので作業時間も短縮でき急ぎの修理にはお勧め、同色であれば塗装の必要がない場合もある。

◆修理費が安い(ドアミラー)



◆色が同じであれば有効

経済性だけでなく、環境にも貢献できる。

●リユース部品の価格メリット

(価格参考例、工賃その他は別途)

部品名	新品部品	リユース部品	価格メリット	品質基準	補償内容
左フロントフェンダー	20,100円	12,600円	7,500円	検査済み	現品確認期間＝1週間
左フロントドアパネル	36,200円	22,000円 (ASSY)	14,200円	検査済み	現品確認期間＝1週間
左リアドアパネル	35,200円	23,000円 (ASSY)	12,200円	検査済み	現品確認期間＝1週間
左フロントレギュレーター	28,700円	—	28,700円	検査済み	現品確認期間＝1週間
左ドアミラー	27,000円	16,000円	11,000円	検査済み	現品確認期間＝1週間
合計	147,200円	73,600円	73,600円		

参考資料 3

自動車リユース部品利用マニュアル (ポスター版)

新品部品に比べ大幅な CO2削減効果！



ひとつひとつの自動車リサイクル部品毎に
CO₂削減効果の数値化を実現！



現車に最も近い ライン純正部品！

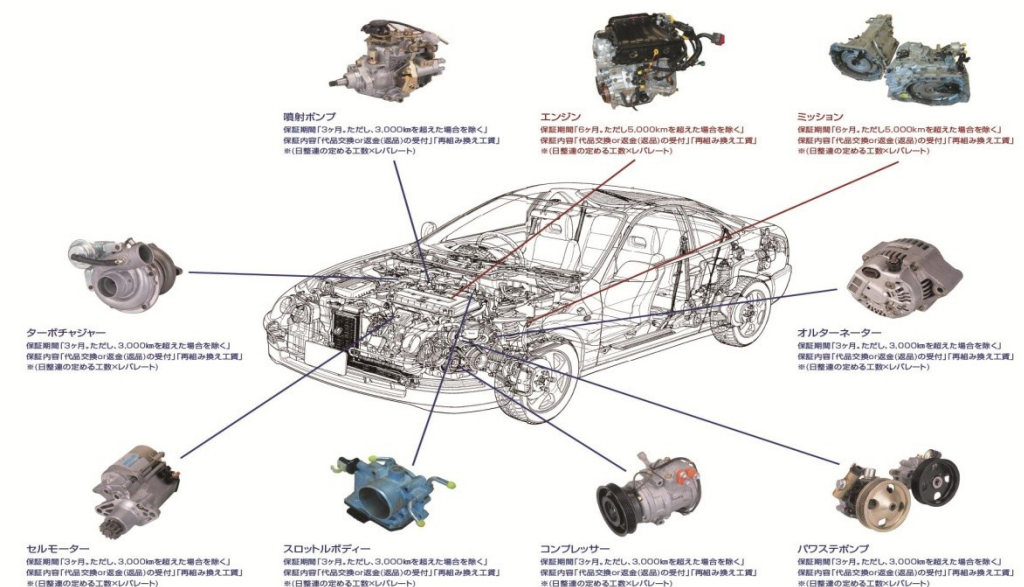


新品に比べて安価な価格！

- ・リユース：6,000円
- ・新品：16,000円

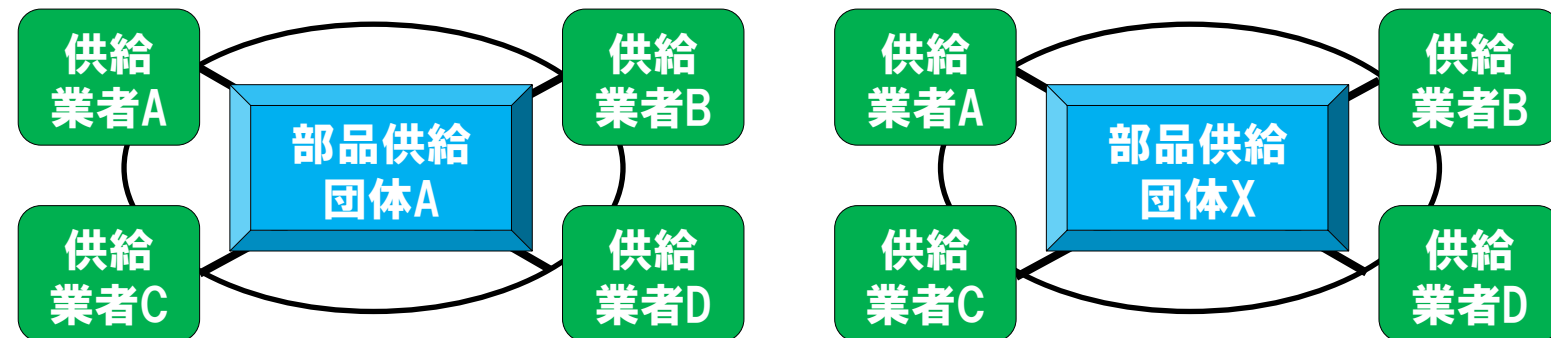


安心の品質保証！



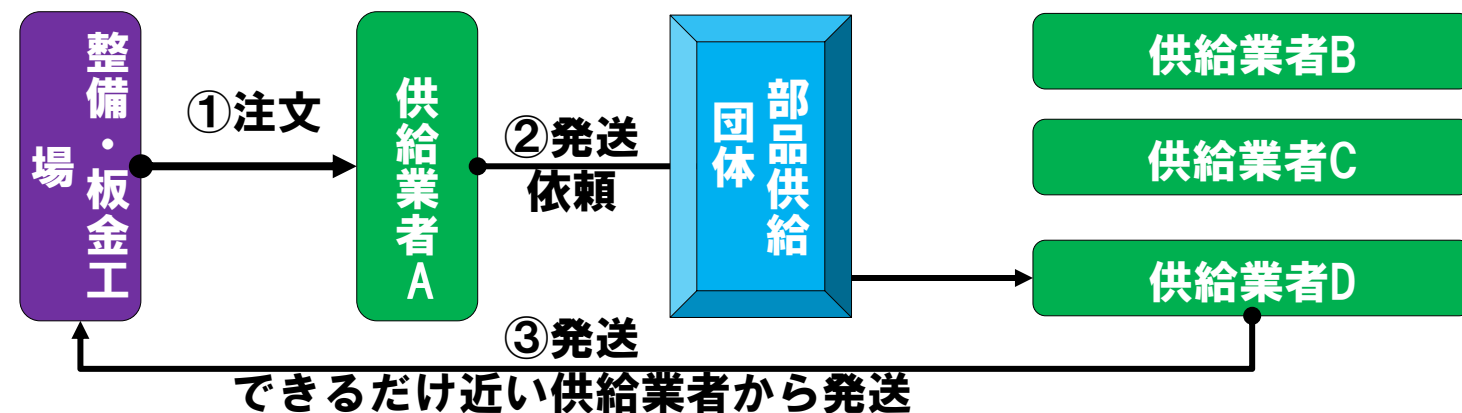
●部品供給団体とは？

- ・リユース部品の在庫を共有化し、在庫融通し合っています。これにより、リサイクル部品の納品率の向上が図られています。
- ・このように、在庫を共有し合う事業者の集合体が部品供給団体です。



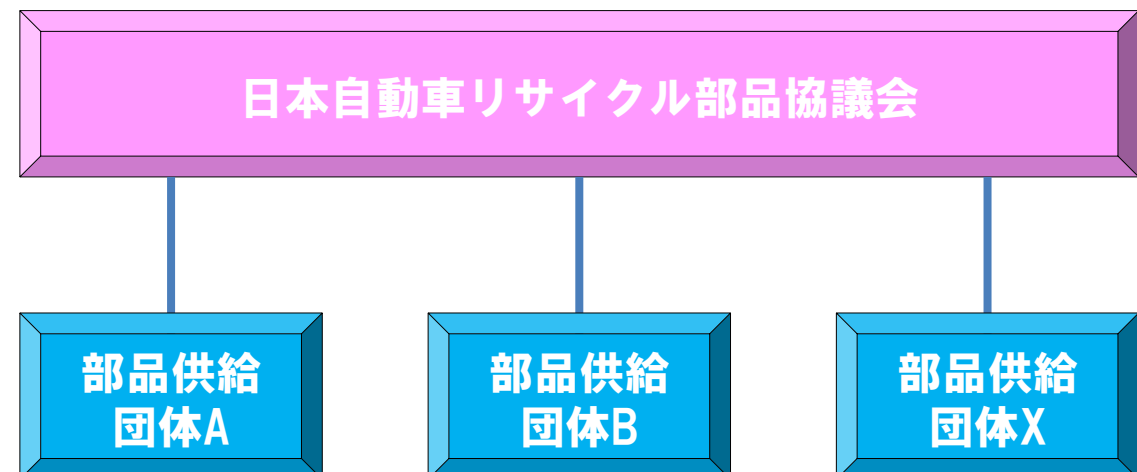
●物流コストは？

- ・整備・钣金工場様からできるだけ近い供給業者から配送するように努力しています。
- ・部品供給システムで在庫を共有していることから、整備・钣金工場様から遠い供給業者を窓口にしても、近くの供給業者から配送することが可能です。



●リサイクル部品協議会とは？

- ・部品供給団体が集まった組織で、12団体が加盟しています。
- ・リサイクル部品の迅速・安定供給のための活動などを行っています。



【リユース部品ができるまで】



使い終わった自動車は、
解体業者へ！

入庫



まだ使える部品がある
か探す！

部品のチェック



地球温暖化の原因物
質の1つ“フロン”はき
ちんと回収！

フロン回収



エアバックも回収・作動
させるよ！

エアバック回収・作動



商品は棚に陳列して保
管！

商品化



注文が来たら、梱包し
て発送！

発送



安全性も大事！検査を
ちゃんとする！

検査



まだ使える部品を取りだ
す！これがリサイクル部
品になるよ！

部品取り外し



一般社団法人
日本自動車リサイクル部品協議会

***返却がないときはコアの代金を負担頂くことがあります。**

●事故の概要

◆車両

ホンダ フィット(平成14年式)



◆損傷部品

- ・フロントバンパー
- ・右ヘッドライト
- ・ボンネット
- ・クーラーコンデンサー

●確認POINT

◆価格メリット(新品との差)

新品と比べて45,900円の価格メリット

◆バンパー内ホースメントまで損傷していないか？



◆ASSYでの注文が有効

バンパーの付属部品「ソナー」、「フォグランプ」が装着されている場合がある。

◆納車のスピードアップ(ボンネット)



◆色が同じであれば有効

同色であれば裏面の塗装をしなくてもよい場合がある。
納車までのスピードアップにつながる。

●リユース部品の価格メリット

(価格参考例、工賃その他は別途)

部品名	新品部品	リユース部品	価格メリット	品質基準	補償内容
フロントバンパー	32,000円	19,200円	12,800円	検査済み	現品確認期間＝1週間
右ヘッドライト及びバルブ	18,600円	11,000円	7,600円	検査済み	現品確認期間＝1週間
右フロントフェンダー	15,000円	9,000円	6,000円	検査済み	現品確認期間＝1週間
ボンネット	18,800円	11,300円	7,500円	検査済み	現品確認期間＝1週間
クーラーコンデンサー	30,000円	18,000円	12,000円	検査済み	1ヶ月。但し、1,000Km以内
合計	114,400円	68,500円	45,900円		

●事故の概要

◆車両

日産 マーチ(平成24年式)



◆損傷部品

- ・左フロントフェンダー
- ・左フロントドアパネル
- ・左リアドアパネル
- ・左フロントドアレギュレーター

●確認POINT

◆価格メリット(新品との差)

新品と比べて73,600円の価格メリット

◆バンパー内ホースメントまで損傷していないか？



◆ASSYでの注文が有効

ドア一体を交換するので作業時間も短縮でき急ぎの修理にはお勧め、同色であれば塗装の必要がない場合もある。

◆納車のスピードアップ(ボンネット)



◆色が同じであれば有効

経済性だけでなく、環境にも貢献できる。

●リユース部品の価格メリット

(価格参考例、工賃その他は別途)

部品名	新品部品	リユース部品	価格メリット	品質基準	補償内容
左フロントフェンダー	20,100円	12,600円	7,500円	検査済み	現品確認期間＝1週間
左フロントドアパネル	36,200円	22,000円 (ASSY)	14,200円	検査済み	現品確認期間＝1週間
左リアドアパネル	35,200円	23,000円 (ASSY)	12,200円	検査済み	現品確認期間＝1週間
左フロントレギュレーター	28,700円	—	28,700円	検査済み	現品確認期間＝1週間
左ドアミラー	27,000円	16,000円	11,000円	検査済み	現品確認期間＝1週間
合計	147,200円	73,600円	73,600円		

参考資料 4

リユース部品説明資料

“自動車リユース部品”とは？



使い終わった自動車
は、解体業者へ！

入庫



まだ使える部品があ
るか探す！

部品のチェック



地球温暖化の原因
物質の1つ“フロン”
はきちんと回収！

フロン回収



安全性も大事！検
査をちゃんとする！

検査



まだ使える部品を取
りだす！これがリサイ
クル部品になるよ！

部品取り外し



エアバックも回収す
るよ！

エアバック回収



商品は棚に陳列して
保管！

商品化



注文が来たら、梱包
して発送！

発送



グリーン購入法指定製品

環境負荷ができるだけ小さい製品やサー
ビスを、優先的に購入しようと、2001年4
月に施行された法律の指定製品です。

安心の品質保証

一般社団法人日本自動車リサイクル部品
協議会に加盟する各団体は供給の品質
保証をしています。

C02削減効果

新品部品を製造する際に排出されるC02
と比較して、リサイクル部品を製造する際
のC02は少なく、その分だけC02削減効
果があります。

参考資料 5

エコポイント見積書



2013年03月27日

エコポイント見積書

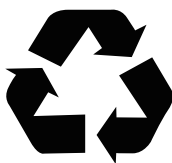
早稲田環境研究所 様

この度は入庫ありがとうございます。当社は環境対策として、整備とリサイクル部品活用によるCO₂削減に取り組んでいます。今回入庫頂いたお車でどれだけCO₂が削減可能かご提案致します。

600 エコポイントとしてお見積りします。

環境整備&リサイクル部品	ポイント (CO ₂ -kg)	環境整備&リサイクル部品	ポイント (CO ₂ -kg)
フロントハブ- Assy	55 Kg	エンジンASSY	469 Kg
リアゲート/ハブクト Assy	76 Kg		

リサイクル部品のCO₂削減効果(エコポイント)は、早稲田大学環境総合研究センターが国内の自動車リサイクル部品流通業界団体である一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会の協力のもと、算出した数値です。記載された数値は株式会社早稲田環境研究所が管理・運営しています。



リサイクル部品は「グリーン購入法」の指定商品です。

「グリーン購入法」とは、購入の必然性を十分に考慮し、品質や価格だけでなく環境の事を考え、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを、環境負荷の低減に努める事業者から優先的に購入しようと、2001年4月に施行された法律です。国の機関はグリーン購入に取り組む事が義務付けられ、地方自治体は努力義務、事業者や国民にも一般的責務があると定められています。自動車リサイクル部品も「グリーン購入法」の指定品目となっています。

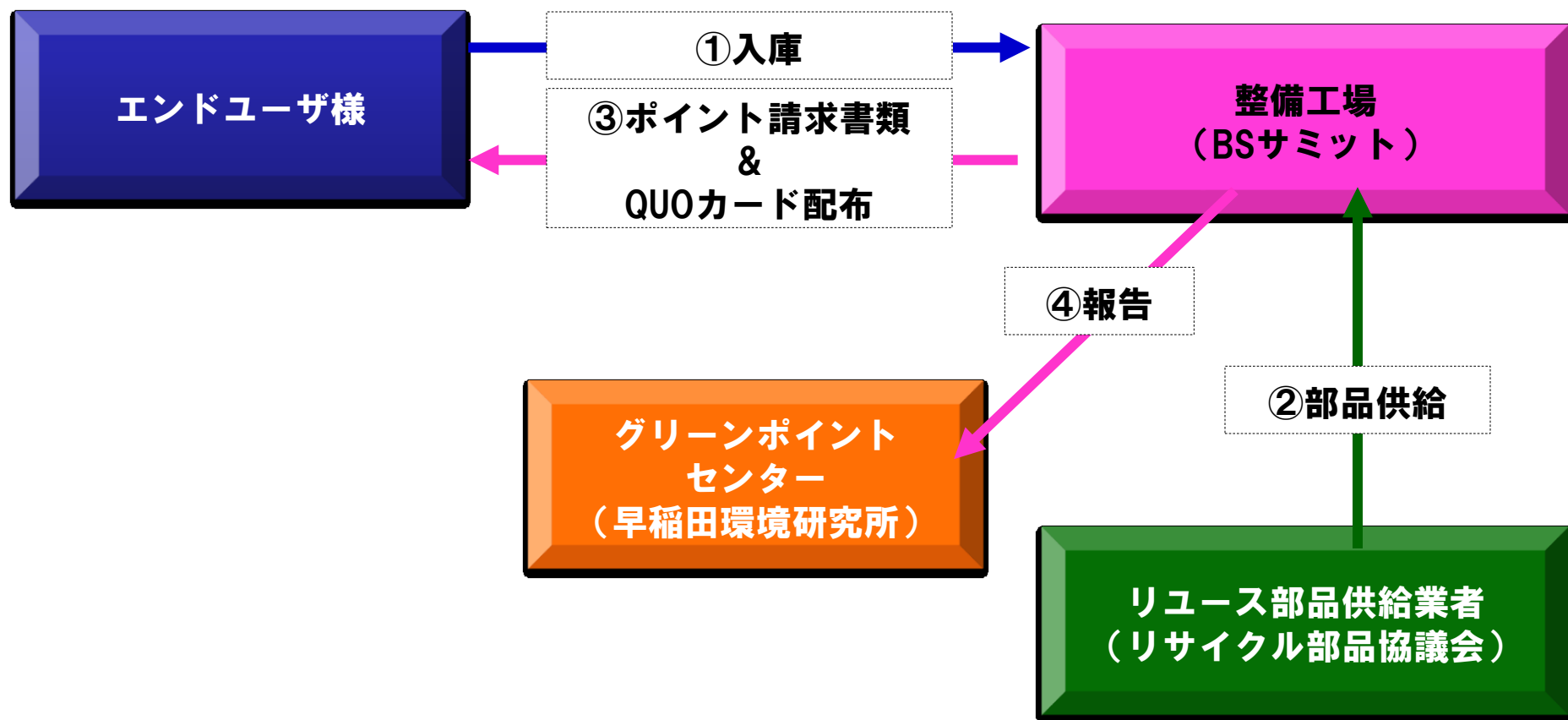
このCO₂削減効果は1 Kg-CO₂あたり1円に換算され、「未来の森づくり」に寄付されます。

参考資料 6

グリーンポイントセンターの概要

グリーンポイントセンターの概要

リサイクル部品で修理した場合に、
エコポイントを発行する仕組みです。



参考資料 7

エコポイント証書



～環境活動へのご参加ありがとうございます～

2013年03月27日

エコポイント証書

早稲田環境研究所 様

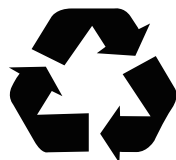
あなたの、クルマに関する環境配慮行動により CO2 600 Kg が削減されました。

環境整備&リサイクル部品	ポイント (CO ₂ -kg)	環境整備&リサイクル部品	ポイント (CO ₂ -kg)
フロントバンパー-Assy	55 Kg	エンジンASSY	469 Kg
リアゲート/バックドアAssy	76 Kg		
あなたの貢献額		600 Kg	



マークはグリーンポイントクラブに加盟する部品供給業者からオンラインで購入した場合に自動付与されます。グリーンポイントクラブでは一定の品質基準を満たしたリサイクル部品を供給する団体の協議会です。

リサイクル部品のCO2削減効果(エコポイント)は、早稲田大学環境総合研究センターが国内の自動車リサイクル部品流通業界団体である一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会の協力のもと、算出した数値です。記載された数値は株式会社早稲田環境研究所が管理・運営しています。



リサイクル部品は「グリーン購入法」の指定商品です。

「グリーン購入法」とは、購入の必然性を十分に考慮し、品質や価格だけでなく環境の事を考え、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを、環境負荷の低減に努める事業者から優先的に購入しようと、2001年4月に施行された法律です。国の機関はグリーン購入に取り組む事が義務付けられ、地方自治体は努力義務、事業者や国民にも一般的責務があると定められています。自動車リサイクル部品も「グリーン購入法」の指定品目となっています。

このCO2削減効果は 1 Kg-CO2あたり 1 円に換算し、当社より植林活動に寄付されます。

参考資料 8

アンケート

アンケート

質問①：自動車リサイクル部品という言葉聞いたことがありましたか？
※リサイクルパーツとも呼ばれています。

1. 聞いたことがあった。

2. 聞いたことがなかった。

質問②：今までに整備工場や保険会社などからリサイクル部品を勧められたことはありますか？

1. 整備工場で勧められた。

2. 保険会社から勧められた。

3. 整備工場・保険会社以外から勧められた
(具体的に：_____)

4. 勧められたことはない。

質問③：リサイクル部品を使ったことはありますか？

1. 使ったことがある。

2. 使ったことがない。

質問④：QUOカードの配布によってリサイクル部品を検討する気になりましたか？

1. 検討する気になった。

2. 検討する気にならなかった。

質問⑤：QUOカードの設定金額を変えれば検討する気になりますか？

1. 検討する気になる。
(具体的金額：_____円程度)

2. 検討する気にならない。

質問⑤：QUOカード以外にインセンティブとなるものはありますか？

1. エコアクションポイント

→貯めたポイントをさまざまな商品と交換ができるプログラム

2. ポイントに応じた抽選方式

→貯めたポイントに応じて抽選権利が貰え、当たれば、自動掃除機などが貰える。

3. その他

→(具体的に：_____)

質問⑥：説明を聞いた後の自動車リサイクル部品に対するイメージを選んで下さい。※複数回答して頂いて結構です。

1. 価格が安い 2. 品質面が不安 3. 環境にいい

4. その他(具体的に：_____)

参考資料 9

ポイント請求書類

環境省「平成24年度自動車リサイクル連携高度化支援事業」 ポイント請求書類

工場名
(工場記入)

取得ポイント
(工場記入)

ポイント

ポイントはリサイクル部品を活用した
修理実績に基づき算出しています。

CO2削減効果
(工場記入)

◆リサイクル部品のCO2削減効果：_____kg-CO2

QUOカード
(工場記入)

円分

1～999ポイント	: 500円
1000～1449ポイント	: 1000円
1500～1999ポイント	: 1500円
2000ポイント～	: 2000円

受領確認
(お客様記入)

_____円分のQUOカードを受領しました。
氏名：

リサイクル部品は「グリーン購入法」の指定商品です。



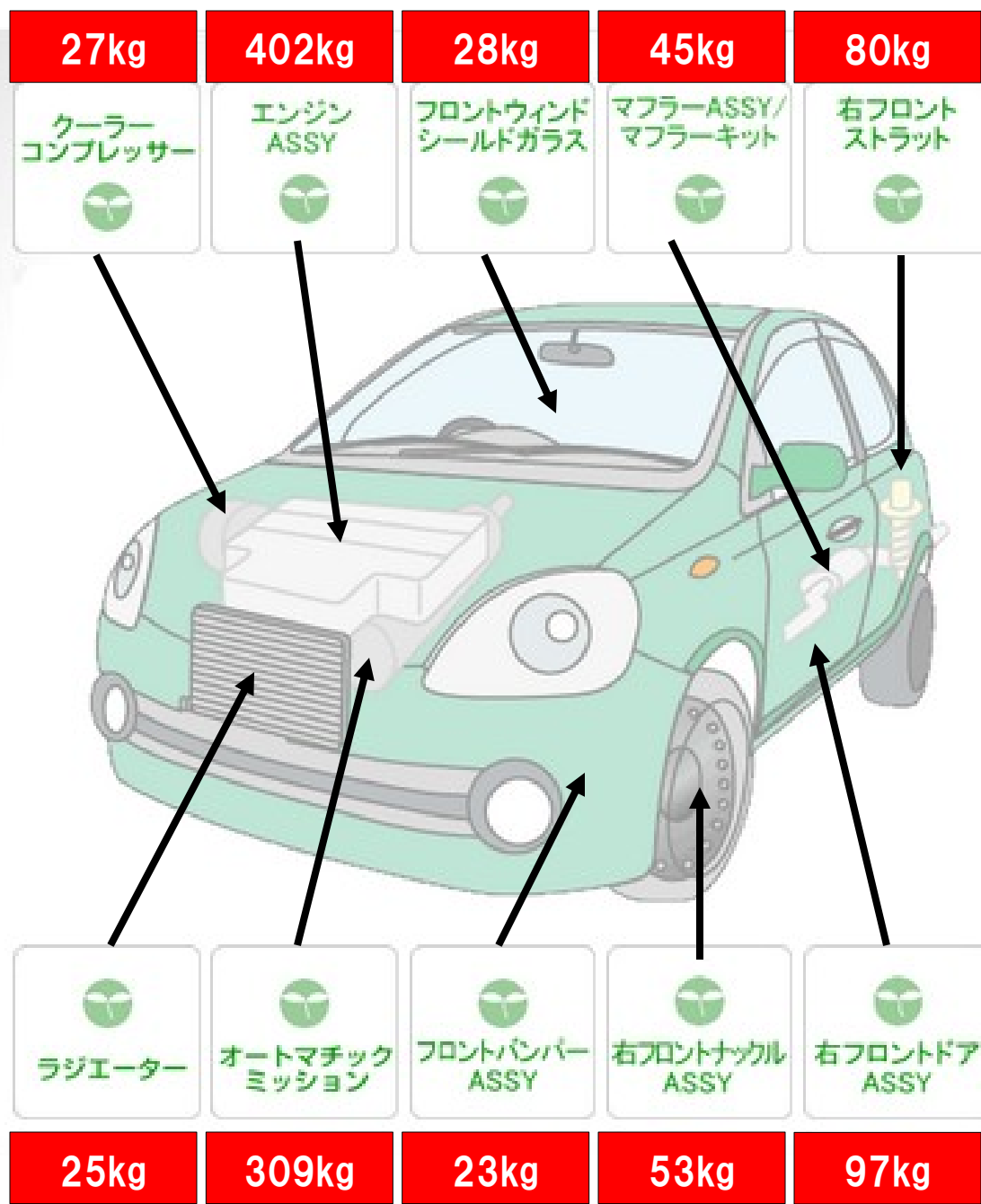
「グリーン購入法」とは、購入の必然性を十分に考慮し、品質や価格だけでなく環境の事を考え、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを、環境負荷の低減に努める事業者から優先的に購入しようと、2001年4月に施行された法律です。国の機関はグリーン購入に取り組む事が義務付けられ、地方自治体は努力義務、事業者や国民にも一般的責務があると定められています。自動車リサイクル部品も「グリーン購入法」の指定品目となっています。

参考資料 10

CO2 削減効果説明書

リサイクル部品で修理すればこんなに環境に優しい！

小型大衆車（1500CC、1999年式）の例



平成 24 年度環境省請負業務

平成 24 年度自動車リサイクル連携高度化事業

自動車リユース部品の利用促進のための

「共創型グリーンポイントセンター」の構築に関する実証事業 報告書

平成 25 年 3 月

一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会

〒105-0004 東京都港区新橋 3-15-8 精エビル 6F

電話 03-5472-4182 FAX03-5472-4183 E-mail info@japra.gr.jp



※この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。

※リサイクル適性の表示

この印刷物は A ランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。